

牧の池中だより

◆◆◆◇ 修了式 ◇◆◆◆

本日、1年間の課程が修了しました。今年1年間、学校努力点「誰にとっても『居心地』のよい牧の池中学校」を目指して、学校教育を進めてきました。皆さんにとって「居心地」のよさはあったでしょうか？今後、さらに「居心地」がよくなるように皆さんに次の3つの言葉を送ります。

いつも周りをよく見て、今何が必要か感じることができることを『目配り』と言います。自分のことだけを考えている人は、今何が起きているのか、雰囲気から察知することはできません。愚痴や悪口は言えますが、人を褒めることはできません。

『目配り』ができるようになると、次に何をしなければならぬかを考えるようになります。誰かのために何かしようとする気持ち、それは『気配り』と言います。気付いた瞬間に、体が動く人は『気配り』があると思います。逆に、人が動いてからしか動けない人やみんながやるから同じようにやるでは『気配り』があるとは言えません。

『気配り』ができるようになると、相手の気持ちになって考えることができます。何がして欲しいのか、何をすることがその人のためになるのか。自分がしたいことではなく、相手がしてほしいことを考えること、それは『心配り』と言います。『心配り』は「心配（しんぱい）」とも読みます。相手を心配できることは、自然と相手を気にかけて、手を差し伸べるができることだと思います。

『目配り』『気配り』『心配り』。皆さんが少し意識するだけで、思いやりが生まれ、「居心地」のよさにつながると思います。4月の始業式で元気に再会しましょう！

◆◆◆◇ 第42回卒業式 ◇◆◆◆

3月6日（金）、第42回卒業式を執り行いました。107名の卒業生は、来賓・在校生、多くの保護者に見守られながら牧中生として最後まで立派な立ち居振る舞いで巣立っていきました。

【校長式辞】*抜粋

先週の暖かさで、各地で梅の便りが聞かれるようになりました。今日、三月六日、ここに第42回卒業式を挙げていきますことを、心より厚くお礼申し上げます。～中略～

皆さんと同じく先生も3年前にこの学校に赴任しました。とても素晴らしい校訓に出会い、1,2年生のときには、いろいろな場面で校訓の話をしました。

「強く やさしく ひたむきに 未来に花咲く種となれ」この校訓は十三年前に皆さんの先輩が作った素敵な校訓です。

「強く やさしく ひたむきに」どうか心も身体も強い人でいてください。どうか人の気持ちや痛みの分かるやさしい人でいてください。どうか何事にもひたむきに一生懸命に取り組める人でいてください。

「未来に花咲く種となれ」どんな色でもいい、どんな形でもいい、どんな大きさでもいい、自分だけの花を未来に咲かせてください。

さて、先生は音楽が好きで、集会では、いくつかの唄の歌詞を紹介してきました。本日、皆さんへの最後のメッセージとして、2曲の歌詞を紹介します。

Mrs.GREEN APPLE というバンドの「ケセラセラ」という唄があります。「ケセラセラ」とは、「悩んでも仕方がない。何とかなるさ」という意味です。これから先、大変なこともあると思いますが、たいていのことは何とかなるものです。こう考えると気が楽になりますよね。また、この「ケセラセラ」の歌詞に、こんな歌詞があります。「勝てなくたっていい 負けない強さをもちたい」という歌詞です。勝つことがすべてじゃない。うまくいかなかったっていい。負けなければいいんだ。何だか勇気がわいてきませんか？そして、この唄は、こんな歌詞で締めくくられています。「なるようになるのさ ケセラセラ」。また、この「ケセラセラ」の歌詞のサビに、こんな素敵な歌詞があります。「私を愛せるのは私だけ 生まれ変わるなら？」また私だね」という歌詞です。周りの人を大切にすることは大事なことです。でも、その前に、まず、あなた自身を大切にしてください。あなたのよさを見つけ、自分のことを好きになってください。

もう1曲紹介します。RADWIMPS というバンドの「正解」という唄です。先生の大好きな卒業ソングです。機会があればぜひ聞いてほしいです。この唄の歌詞にこんな歌詞があります。「答えがある問いばかりを教わってきたよ だけど明日からは僕だけの正解をいざ探しにゆくん」という歌詞です。皆さんは、これまで、答えのある問いや、正解が一つしかない問題を学校の授業で学んできました。でも、これからは、特に社会に出ると、自分だけの正解を見つけたり、正解が一つではない問題を解いたりしていくことになります。そして、この「正解」という唄は、こんな歌詞で締めくくられています。「制限時間はあなたのこれからの人生 解答用紙はあなたのこれからの人生 答え合わせの時に私はもういない だから採点基準はあなたのこれからの人生 よーいはじめ」素敵な歌詞だと思いませんか？あなたのこれからの人生が素晴らしいものになりますように…明日からは、あなただけの正解を探しに行きましょう。よーいはじめ！

以上で私の式辞といたします。



【送辞】 在校生代表 廣 登晟 さん



厳しい冬の寒さが和らぎ、吹き抜ける風に春の訪れが感じられる季節となりました。

今、先輩方とのお別れを間近で感じると同時に、様々な思い出が脳裏に浮かんでいきます。～中略～

体育大会では、クラス一丸となって、優勝を目指す熱い姿に圧倒されました。どの競技でも、一人一人が精一杯自分の力を発揮しようとする姿勢を見て、先輩方のような背中を後輩達に見せたいと強く思いました。今年度はミヤキミヤキ君を用いた新しい応援スタイルを取り入れてくれました。～中略～

牧中ライブは、前期生徒会としての最後の活動になりました。事前の準備は手のかかることばかりでしたが、先輩方のおかげで、なんとか準備することができました。本番では、先輩方がいつもと違う雰囲気を出していて、きらきらと輝いていました。私もライブに出演して、先輩方と同じ空間にいられてとても幸せでした。先輩方のパフォーマンス、応援、そして司会進行のおかげで、牧中ライブは大いに盛り上がりました。前期の生徒会活動を通して、私の心の中では、学校をよりよくすることの楽しさが芽生えてきました。私達は、先輩方の学校のため、人のために行動する姿に憧れと尊敬を抱いています。

3年生の皆様は、これからそれぞれの道を歩んでいくと思います。この先、辛いこと、悩むこといろいろあると思います。そんな時は、この牧の池中学校で過ごした3年間を振り返ってみてください。色々な困難を乗り越えた経験があることを思い出せば、きっと、自然とこれからの困難も乗り越えられると思います。私達は、皆様が築き上げてきた牧の池中学校の伝統を引き継ぎ、発展させていきます。

【答辞】 卒業生代表 森 晴音菜 さん

長かった冬を越え、春の光が差し込むこの日に、私たちは学び舎を旅立ちます。はじまりは、三年前の春、雨の日でした。新しい制服に身を包み、明るい未来への希望と、新しい環境への緊張を胸に、牧の池中学校の門をくぐりました。～中略～



最後の音楽会の練習が始まりました。1組は「信じる」、2組は「虹」、3組は「春に」を歌うことになりました。音程が難しいうえに、リズムの変化が多かったり、掛け合いが複雑だったり、どの曲も最高学年のハードルを感じました。でも、最後の音楽会、悔いのないように取り組みたい。後輩たちに恥じない、カッコいい合唱を見せたいという思いから、これまでにないほど真剣に練習に取り組みました。今回の音楽会は、体育館での開催で、ホールと違って音が少し響きにくいことを不安に思っていました。しかし、音楽会の当日、休憩時間の度に教室へ戻って、わずかな時間も惜しんで練習することができ、最後の休憩時間によりやく納得できる、胸を張って過去最高と言える歌を完成させ、自信を持ってステージに上がることができました。今も、この場所であの日歌ったんだと思うと、胸がいっぱいになります。どのクラスも、練習の成果を発揮し、最高の合唱ができたと思います。こうして一つの行事に打ち込む経験が、自分を強くしてくれました。

三年生になると、すべての出来事に「最後」という言葉が付き、中学校生活が残りわずかとなっていることを強く感じました。同時に、受験への不安も大きくなりました。自分と向き合えば向き合うほど、弱さが見えて悩むこともありました。それでも諦めずに努力を続けられたのは、支えてくれる人たちの存在があったからです。勉強の悩みに共感し、ともに頑張ってくれた友達や、志望校の相談や、友達にも話せないような悩みを、親身になって聞いてくれた先生、そして一番の味方でいてくれて、ダメなことはちゃんと叱ってくれた家族。受験は孤独な戦いなんかじゃない、自分は一人ではないと気づけたことは、私にとって大きな学びでした。

私は三年間で、仲間と協力して一つのことを成し遂げる喜びと、そこから生まれる絆の強さを知りました。仲間と支え合うことで、自分一人ではできないことも乗り越えられると知りました。一緒に頑張ってくれたみんな、本当にありがとう。そして、みんなにとっても、これまで頑張った経験がそれぞれの支えになるといいなと思います。

これから牧の池中学校を支えていく、在校生のみなさん。無理だと思ったことも、諦めずに挑戦していきましょう。そばにいる仲間と協力すれば、できないことはありません。そして周りの人を大切にして、感謝を忘れないでください。あなたがつらいとき、必ず助けてくれます。～中略～

そして、一五年間私を育ててくれた、お父さん、お母さん。苦労ばかりかけたけど、ずっと支えてくれて、私のことを一番に考えてくれてありがとう。

今日も会場に来てくれているお兄ちゃん。一番身近な人生の先輩であり、努力を惜しまない、優しいお兄ちゃんは、私の憧れであり、目標です。いつもなかなか感謝を伝えられないですが、本当に感謝しています。これからも、努力を惜しまず成長し続け、いつか親孝行していけるように頑張ります。

本日、三月六日、私たち一〇七名は、牧の池中学校を卒業します。三年間当たり前そばにいてくれた仲間、当たり前前に支えてくれた先生は、明日からもう隣にいません。しかし、私たちはまだ十五歳、この先に明るい未来が広がっています。中学校で得た学びを胸に、この先の未来へ突き進んでいきます。壁にぶつかったときは、仲間と一緒に歩んできたことを思い出して、どんな壁も乗り越えて見せます。

最後になりましたが、これまで私たちを成長させてくれた、牧の池中学校の更なる発展を願って、答辞とさせていただきます。



◆◆◆◇ 3年生を送る会 ◇◆◆◆

【プログラム】

- 1 3年生入場
- 2 生徒会長挨拶
- 3 牧中クイズ
- 4 出し物
牧中ライブ 再現
- 5 装飾紹介
- 6 探偵牧の池スカーフ
- 7 クイズビデオメッセージ
- 8 部活動メッセージ
- 9 感謝のメッセージ
- 10 3年生挨拶

3月3日（火）に「3年生を送る会」を行いました。3年生に向けて、1年生からはコサージュ、2年生からはメッセージカード、各クラスが個性あふれるメッセージ動画を送りました。生徒会執行部が有志を募り、実行委員が中心となって、会を運営しました。牧中クイズ実行委員は、3年生の思い出や先生方のエピソードからクイズを出題し、出し物実行委員は、3年間の振り返る劇（ドラゴンクエストをモチーフ）を披露し、ダンス実行委員は、牧中ライブを再現、装飾実行委員は階段アートやフラワーアートやドラゴンクエストの世界観を作りだし、裏方実行委員は、音響や照明など会全体を陰から支えました。ステージでは、恥ずかしがらずに堂々と演技し、装飾は時間をかけ丁寧に創り上げた壮大なものになっていました。学校全体で、思いを込めて3年生を送り出す会となりました。3年生の様子もとても盛り上がっていました。

最後に3年生全体で在校生に向けての呼び掛けがあり、感動に包まれました。



【学習用タブレット端末の持ち帰りについて】

春休み期間中は、各家庭に持ち帰ります。電源アダプタも併せて持ち帰りますので、破損や紛失が起きないように管理をお願いします。学習以外での使用は禁止です。これまでの復習をして、新年度に備えていただければと思います。

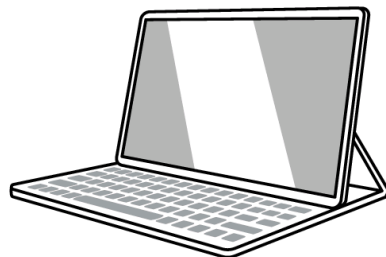
4月6日（月）始業式の日、新しいクラスごとにタブレット本体と電源アダプタを保管庫へ再設置する予定です。持参し忘れないように気を付けてください。

＜タブレット使用の目的＞

- 自分の考えをしっかりと持ち、様々な情報を集めながら、考えを深めていく学び方を身に付けよう！

＜情報モラルについて＞

- IDやパスワードを人に教えたり、見せたりしない。
- カメラで人や家など(個人情報)を勝手に撮らない。
- アプリケーションはインストールしない。
- 自分や他人の個人情報をインターネット上に公開しない。
- 他人が嫌な思いをしたり、傷ついたりすることはしない。



＜使い方について＞

- 学習以外に使用しない。
- 自分以外の人に貸さない。
- 飲食をしながら使用しない。
- 電源はシャットダウンせずに、スリープモードにしておく。（電源ボタンを短く1回押す）
- 正しい姿勢で使用し、時間を決めて行う。（眼から30cm以上離す 30分で休憩する）

◎◎◎ 保護者の皆様へ ◎◎◎

1年間、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。学校行事につきましても、できる限り多くの保護者の皆様が参観できる形で実施することができました。そして、保護者の皆様のお力添えにより、本年度予定していた全ての行事を無事実施することができました。ありがとうございました。

次年度に向けて、生徒が中心になって取り組む自治活動として「頭髪について考える」活動を行いました。試行期間を経て、アンケートを集約し、職員に意見を伝えることができました。これを基に、次年度の校則を検討していきます。これからも「居心地」のよい牧の池中学校を目指し、生徒とともに学校を創り上げていきたいと考えています。

また、PTAの活動として、年度初めに行っていた「学級委員選出」を取りやめ、ボランティアを任意で募る形をとる予定です。PTA活動にもご理解・ご協力よろしく願いいたします。

【令和8年度 4月・5月の予定】

- 4月 6日（月）始業式
- 7日（火）入学式（2・3年生家庭学習日）
- 8日（水）対面式
- 9日（木）身体測定 *体操服登校
- 13日（月）学級写真
- 14日（火）集会・認証式
- 21日（火）3年生修学旅行説明会・進路説明会
- 5月 1日（金）授業参観・学級懇談会・部活動保護者会
- 15日（金）中間テスト（1日目）
- 18日（月）中間テスト（2日目）

- 13日（月）までは、ランチはありません。
- 14日（火）よりスクールランチ開始とします。